踊るトランプハウス

日本には　「踊る！さんま御殿！！」

Dancing Sannma Palaceとあり

白い歯むき出しで　バカ笑いの

お笑い司会パターンに徹した　さんまさん

それに劣らぬ　バカ・タレ（ント）共の

貴重　電力　浪費　番組

読売系の日本テレビの　人気番組

小生は　朝日から読売に切り替えて　二十数年

創刊で　読売は１８７４年　朝日は１８７９年

人間同様今は　両メディア　広告満載の

後期高齢の認知症状態

さて

さんまの　バカ笑いの解剖学的原因は

彼が　その頬骨突起と下顎を　極端に広げ

結果　口が広開して　笑い顔の演出が

冷静な観察者からは　逆効果で

目の下の　四白を上向きに

次いで　両方の頬を緩めて　結果　口開き

その状態で　笑いを取ろうとして

次のフレーズが　その狭い頭を占拠すると

目はにこやかさを失い

歯の薬学的白さ　「お歯黒」ならぬ

「お歯白」で　異様さが増幅される

真白き富士の根は　今は遠き悲歌だが

真白き歯の根は　現代メディアの悲歌

今のメディアは　仮装と化粧で　成り立つ

サンマは　英語で「ソーリー」でsauryと綴る

日本国の総理大臣が　海外渡航した際

異国人　特に英語圏で　むやみやたらに

従者（官僚）が　他者の前で

「総理」「総理」と呼びかけない様に　している

と耳にしたが　本当か？

このあたりの情報に疎いと

外交官昇任試験で　ワリを食らう

当時　小泉総理を議場で　「総理　総理」と連呼した

ペチャ顔で化粧嫌いの　ピース・ボートの国際派

辻元先生　「さんま　さんま」と信条連呼

さて　主題の　トランプさん

今や　トランプ御殿で居座りの　過激行動の愛好家

彼には　米国も白亜館も議事堂も軍隊も同盟国も

不動産物件に過ぎず　いつでも　任意に

売買（バイバイ！）の対象

遠き　イスラエルやユダヤ人には　限りなく優しいが

**近き　目立つ身近な存在と他者は　徹底的に**

**叩きまくり　どつきまくり**

**その結果を誇示する　厄介なシロモノ**

**北朝鮮の　金正恩王朝に近似する**

**米国の　トランプ王朝の出現であり**

**フランスは　自由の女神像（the Statue of Liberty）を**

**フランスに返せと言い出したが**

**トランプは喜んで返し**

**ワシントンに　彼の巨大な立像**

**The Statue of MAGA像を　立てるであろう。**

**ニューヨーク駐在の　若き頃**

**会社の米人に　女神像を登ったこともないのか**

**と言われ　急遽一人で訪問し　その歴史に感激**

**あの頃は　米国は　眩しく偉大であった。**